

平成21年3月〇〇日

国土交通省近畿運輸局長 殿

申請者名 木津川市地域公共交通総合連携協議会

代表者名 木津川市長 河井規子

木津川市地域公共交通活性化・再生総合事業計画認定申請書（案）

地域公共交通活性化・再生総合事業計画の認定を下記のとおり申請します。

記

申請者	申請者名： 木津川市地域公共交通総合連携協議会
	代表者名： 木津川市長 河井規子
	構成員： 学識経験者、市民代表、鉄道事業者、バス事業者、タクシー事業者、国、京都府、木津川市
連絡先（事務局等）	所在地（都道府県名も記載）： 〒619-0286 京都府木津川市木津南垣外 110-9
	担当者名： 木津川市市長公室学研企画課 主任 西村和将
	TEL： 0774-72-0501(代)
	FAX： 0774-72-3900
	E-mail： nishimura.kazumasa@city.kizugawa.lg.jp

1. 地域公共交通総合連携計画の名称

木津川市地域公共交通総合連携計画（仮称）

2. 木津川市地域公共交通活性化・再生総合事業計画の目的

地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号）第5条に基づく木津川市地域公共交通総合連携計画（仮称）の円滑かつ確実な実施を確保するため、同計画において実施することとされた事業の円滑かつ確実な立ち上げについて、同計画の計画期間の当初3年間において、特に、同法第6条に基づく協議会が、地域公共交通活性化・再生総合事業による支援を活用しつつ、取り組むこととする事業について、木津川市地域公共交通活性化・再生総合事業計画（「総合事業計画」）として以下のとおりとりまとめ、計画的かつ効率的・効果的な実行を確保することを目的とする。

3. 総合事業計画の全体事業計画

（1）全体事業計画の目標

（目標）

木津川市内における地域公共交通の活性化と連携により、活力と魅力あるまちづくりを推進し、地域特性はもとより環境負荷の軽減、地域活性化、交通弱者等が安心・安全に移動できる生活環境の確保等に配慮した地域公共交通サービスの充実を図る必要がある。

地域公共交通総合連携計画の目標としては、公共交通が連携し、公共交通サービスを改善・推進するとともに、公共交通に関する情報提供を充実・発信することにより、より多くの人に公共交通を利用してもらうこととする。

数値目標としては、上位計画となる木津川市総合計画中間案の成果指標との整合から、利用者数を用いることとし、以下のように設定した。

表 数値目標（木津川市総合計画中間案の成果指標より）

	平成20年 （現状）	平成25年	平成30年
利用者数（年間）	38.5万人	39万人	40万人

（評価事項）

- ・ 鉄道駅、学校、病院等へのアクセス向上等住民生活の質的向上
- ・ 公共交通の空白地域の解消
- ・ 公共交通の活性化
- ・ 住民及び観光客の公共交通の利便性等に対する満足度の向上

(2) 全体事業計画の事業スケジュール

以下項目別に概ねの着手・実施期間を矢印 (←→)、または横棒線 (——) で記載。

事業の名称	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
木津地域 コミュニティバス 実証運行事業					
加茂地域 コミュニティバス 実証運行事業					
山城地域 コミュニティバス 実証運行事業					
コミュニティバス 車両導入・ラッ ピング化事業					
交通結節点 ・バス停等 情報提供整備事業					
公共交通利用促 進活動事業					

(3) 全体事業計画の事業費等

事業の名称	総事業費 (見込み)	国費 (見込み)	地域の負担 (見込み)
木津地域 コミュニティバス 実証運行事業	187,836千円	0千円	187,836千円
加茂地域 コミュニティバス 実証運行事業	99,609千円	31,269千円	68,340千円
山城地域 コミュニティバス 実証運行事業	22,794千円	11,397千円	11,397千円
コミュニティバス 車両導入・ラッ ピング化事業	4,646千円	2,323千円	2,323千円
交通結節点 ・バス停等 情報提供整備事業	18,996千円	9,498千円	9,498千円
公共交通利用促 進活動事業	16,632千円	8,316千円	8,316千円
小計	350,513千円	62,803千円	287,710千円

4. 総合事業計画の各年度事業計画			
4-1. 初年度（平成21年度）事業計画			
(1) 事業計画の概要（目標）等			
事業の名称	事業の概要（目標）	実行主体	評価事項
木津地域 コミュニティバス 実証運行事業	・本格運行に向けて、木津地域においてコミュニティバスの実証運行を検討・実施する。	木津川市、奈良交通株式会社、木津川市地域公共交通総合連携協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道駅、学校、病院等へのアクセス向上等住民生活の質的向上 ・公共交通の空白地域の解消 ・公共交通の活性化 ・住民及び観光客の公共交通の利便性等に対する満足度の向上
加茂地域 コミュニティバス 実証運行事業	・本格運行に向けて、加茂地域においてコミュニティバスの実証運行を検討・実施する。 ・利用実態に応じて、小型車両を活用した予約型路線等新たな交通システムの導入について検討する。	木津川市、奈良交通株式会社、株式会社ウイング、加茂タクシー株式会社、木津川市地域公共交通総合連携協議会	
山城地域 コミュニティバス 実証運行事業	・本格運行に向けて、山城地域においてコミュニティバス及び小型車両を活用した予約型路線の実証運行を検討・実施する。	木津川市、株式会社ウイング、東洋タクシー株式会社、木津川市地域公共交通総合連携協議会	
交通結節点 ・バス停等 情報提供整備事業	・公共交通を相互に利用する際、スムーズに乗り継ぎしやすいように案内板等の情報提供ツールを検討・整備する。 ・サービスレベル等を変更した場合は、バス停の案内板等の内容を変更する。	木津川市、木津川市地域公共交通総合連携協議会 等	
公共交通利用 促進活動事業	・より多くの人に公共交通を利用してもらうために、公共交通ネットワーク図や時刻表を掲載したチラシ等を作成・配布を行う。 ・イベントの開催やMMを実施する。 ・各種企画乗車券の検討等を行う。	木津川市、木津川市地域公共交通総合連携協議会 等	
(2) 事業費等			
事業の名称	総事業費 (見込み)	国費 (見込み)	地域の負担 (見込み)
木津地域 コミュニティバス 実証運行事業	62,612千円	0千円	62,612千円
加茂地域 コミュニティバス 実証運行事業	33,203千円	10,423千円	22,780千円
山城地域 コミュニティバス 実証運行事業	7,598千円	3,799千円	3,799千円
交通結節点 ・バス停等 情報提供整備事業	6,332千円	3,166千円	3,166千円
公共交通利用促 進活動事業	5,544千円	2,772千円	2,772千円
小計	115,289千円	20,160千円	95,129千円

4-2. 2年度（平成22年度）事業計画			
(1) 事業計画の概要（目標）等			
事業の名称	事業の概要（目標）	実行主体	評価事項
木津地域 コミュニティバス 実証運行事業	・本格運行に向けて、木津地域においてコミュニティバスの実証運行を検討・実施する。	木津川市、バス事業者、木津川市地域公共交通総合連携協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道駅、学校、病院等へのアクセス向上等住民生活の質的向上 ・公共交通の空白地域の解消 ・公共交通の活性化 ・住民及び観光客の公共交通の利便性等に対する満足度の向上
加茂地域 コミュニティバス 実証運行事業	・本格運行に向けて、加茂地域においてコミュニティバスの実証運行を検討・実施する。 ・利用実態に応じて、小型車両を活用した予約型路線等新たな交通システムの導入について検討する。	木津川市、バス事業者、タクシー事業者、木津川市地域公共交通総合連携協議会	
山城地域 コミュニティバス 実証運行事業	・本格運行に向けて、山城地域においてコミュニティバス及び小型車両を活用した予約型路線の実証運行を検討・実施する。	木津川市、バス事業者、タクシー事業者、木津川市地域公共交通総合連携協議会	
コミュニティバス 車両導入・ラッピング化事業	・コミュニティバスとわかりやすい車両を導入する。 ・バス運行の認知度及び利便性の向上のために、コミュニティバスのラッピング化等わかりやすい車両を検討する。	木津川市、木津川市地域公共交通総合連携協議会 等	
交通結節点 ・バス停等 情報提供整備事業	・公共交通を相互に利用する際、スムーズに乗り継ぎしやすいように案内板等の情報提供ツールを検討・整備する。 ・サービスレベル等を変更した場合は、バス停の案内板等の内容を変更する。	木津川市、木津川市地域公共交通総合連携協議会 等	
公共交通利用促進活動事業	・より多くの人に公共交通を利用してもらうために、公共交通ネットワーク図や時刻表を掲載したチラシ等を作成・配布を行う。 ・イベントの開催やMMを実施する。 ・各種企画乗車券の検討等を行う。	木津川市、木津川市地域公共交通総合連携協議会 等	
(2) 事業費等			
事業の名称	総事業費 (見込み)	国費 (見込み)	地域の負担 (見込み)
木津地域 コミュニティバス 実証運行事業	62,612千円	0千円	62,612千円
加茂地域 コミュニティバス 実証運行事業	33,203千円	10,423千円	22,780千円
山城地域 コミュニティバス 実証運行事業	7,598千円	3,799千円	3,799千円
コミュニティバス 車両導入・ラッピング化事業	2,000千円	1,000千円	1,000千円
交通結節点 ・バス停等 情報提供整備事業	6,332千円	3,166千円	3,166千円
公共交通利用促進活動事業	5,544千円	2,772千円	2,772千円
小計	117,289千円	21,160千円	96,129千円

4-3. 3年度（平成23年度）事業計画			
(1) 事業計画の概要（目標）等			
事業の名称	事業の概要（目標）	実行主体	評価事項
木津地域 コミュニティバス 実証運行事業	・本格運行に向けて、木津地域においてコミュニティバスの実証運行を検討・実施する。	木津川市、バス事業者、木津川市地域公共交通総合連携協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道駅、学校、病院等へのアクセス向上等住民生活の質的向上 ・公共交通の空白地域の解消 ・公共交通の活性化 ・住民及び観光客の公共交通の利便性等に対する満足度の向上
加茂地域 コミュニティバス 実証運行事業	・本格運行に向けて、加茂地域においてコミュニティバスの実証運行を検討・実施する。 ・利用実態に応じて、小型車両を活用した予約型路線等新たな交通システムの導入について検討する。	木津川市、バス事業者、タクシー事業者、木津川市地域公共交通総合連携協議会	
山城地域 コミュニティバス 実証運行事業	・本格運行に向けて、山城地域においてコミュニティバス及び小型車両を活用した予約型路線の実証運行を検討・実施する。	木津川市、バス事業者、タクシー事業者、木津川市地域公共交通総合連携協議会	
コミュニティバス 車両導入・ラッピング化事業	・コミュニティバスとわかりやすい車両を導入する。 ・バス運行の認知度及び利便性の向上のために、コミュニティバスのラッピング化等わかりやすい車両を検討する。	木津川市、木津川市地域公共交通総合連携協議会 等	
交通結節点 ・バス停等 情報提供整備事業	・公共交通を相互に利用する際、スムーズに乗り継ぎしやすいように案内板等の情報提供ツールを検討・整備する。 ・サービスレベル等を変更した場合は、バス停の案内板等の内容を変更する。	木津川市、木津川市地域公共交通総合連携協議会 等	
公共交通利用 促進活動事業	・より多くの人に公共交通を利用してもらうために、公共交通ネットワーク図や時刻表を掲載したチラシ等を作成・配布を行う。 ・イベントの開催やMMを実施する。 ・各種企画乗車券の検討等を行う。	木津川市、木津川市地域公共交通総合連携協議会 等	
(2) 事業費等			
事業の名称	総事業費 (見込み)	国費 (見込み)	地域の負担 (見込み)
木津地域 コミュニティバス 実証運行事業	62,612千円	0千円	62,612千円
加茂地域 コミュニティバス 実証運行事業	33,203千円	10,423千円	22,780千円
山城地域 コミュニティバス 実証運行事業	7,598千円	3,799千円	3,799千円
コミュニティバス 車両導入・ラッピング化事業	2,646千円	1,323千円	1,323千円
交通結節点 ・バス停等 情報提供整備事業	6,332千円	3,166千円	3,166千円
公共交通利用促進活動事業	5,544千円	2,772千円	2,772千円
小計	117,935千円	21,483千円	96,452千円

